

令和8年太宰府市議会第3回（9月）定例会 議事日程

《第4日》

令和8年9月9日（水）午前10時開議

日程第1	再開宣告 一般質問 散会宣告	（下記、一般質問者及び質問項目一覧表のとおり）
記		

一般質問者及び質問項目一覧表

順位	質問者 【議席番号】	質問項目
1	久和 満晴 【1】	1 市が設置しているカーブミラーの管理について 市が設置しているカーブミラーの管理について2点伺う。 （1）これまで設置されてきたカーブミラーの設置基準と耐用年数、及び設置後の経過年数の状況について （2）カーブミラーの維持管理の現状について 2 元気づくりポイント事業のリニューアルについて 元気づくりポイント事業のリニューアルについて2点伺う。 （1）令和7年度元気づくりポイントカードの年代別利用者数と高齢者へのリニューアル情報の周知について （2）ふくおか健康ポイントアプリへの移行状況と今後の予定について
2	岡林 直人 【2】	1 歳入を増やすための施策について 本市には歳入増につながる様々な資源が眠っているにもかかわらず、その資源を有効に活用できていないように感じる。 市の歳入を増やすための施策について3点伺う。 （1）令和の都だざいふ応援大使「おとものタビット」の活用について （2）公共施設等へのネーミングライツ事業について （3）本市特産品の活用について
3	笠利 毅 【9】	1 総合計画の策定について 策定プロセスに入ろうとしている次期総合計画について、以下の観点から3点伺う。 （1）どのような総合計画を策定し、どのように行政プロセスの中に位置づけるのか。 （2）いつまでに策定するのか。 （3）どのような方法で作るのか。 2 太宰府市自治基本条例について 市長は太宰府市自治基本条例をどのように市政に活かしていく心積もりか伺う。

3	笠 利 毅 【9】	3 のるーと太宰府の実証運行について のるーと太宰府のこれまでと今後について、現在実証運行中であることを踏まえて3点伺う。 (1) 区域、期間、検証項目など実証運行の概要。 (2) 現在までに得られた知見や経験。 (3) ほかの地域公共交通モードへの影響。
4	入 江 寿 【11】	1 地震や台風等自然災害発生時の市の対応について 災害発生時の市の対応について3点伺う。 (1) 被害想定に見合った避難所の収容力等とその準備について (2) 準備が整っていない場合の対策について (3) 市民への説明・周知と避難訓練等の実施について 2 災害発生時に自助が難しい幼児や児童をどう守るかについて 災害発生時に自力で身を守ることが難しい幼児や児童の安全を、どのように確保するかについて2点伺う。 (1) 災害発生時の幼児や児童の避難等マニュアルとその整備について (2) 自助が難しい幼児や児童の把握と避難方法等の体制について
5	今 泉 義 文 【8】	1 人口7万人を維持するための未来戦略について 全国的に少子高齢化と人口減少が進む中、本市においても、現在は人口約7万1千人台を維持しているものの、今後は少子高齢化と人口減少が進むことが見込まれている。 人口減少は、市税収入や地域経済、公共交通、地域コミュニティ、学校運営、公共施設の維持など、市政運営全般に大きな影響を及ぼすことから、長期的な視点に立った対策が必要であると考え、3点伺う。 (1) 本市の過去10年間の人口、出生・死亡、転入・転出の推移をどのように分析し、特にどの年代の転出入を課題として認識しているのか。 (2) 本市の将来人口についてどのような見通しを立て、今後、人口規模を維持するために、若者や子育て世代の定住促進についてどのような施策を重点的に進めようと考えているのか。 (3) 人口維持・定住促進の観点から、住宅政策、宅地の確保、交通利便性、子育て支援、雇用、企業誘致などを一体的に進める必要があると考えるが、市の見解を伺う。 2 生活道路の老朽化対策と維持補修の拡充について 市民生活に最も身近な生活道路について、舗装のひび割れ、わだち、段差、路面の凹凸など、経年劣化が進んでいる道路が市内各地で見受けられる。 生活道路は、通勤・通学、買い物、高齢者の外出など、市民の日常生活を支える重要な社会基盤であり、安全性、快適性の確保が求められると考える。 そこで、本市における生活道路の維持管理状況及び類似団体との比較を踏まえ、今後の道路メンテナンスの拡充について4点伺う。 (1) 市道のひび割れや凹凸、段差などの傷みをどのように把握しているのか、また、補修が必要な道路がどれくらいあるのか。

5	今 泉 義 文 【8】	(2) 過去5年間の道路維持補修費、舗装補修費及び市民の方々や自治会等から寄せられた道路補修要望件数と、その対応状況について (3) 類似団体等と比較して、本市の道路維持管理に対する予算規模をどのように評価しているのか。 (4) 今後、生活道路について計画的な点検と舗装更新を行うため、道路維持補修予算を拡充するとともに、中長期的な舗装補修計画を策定する考えについて
6	川 口 親 丸 【5】	1 令和8年熊本地震を踏まえた本市の災害対応について 令和8年熊本地震の被災地を訪れ、避難所運営や被災者支援の実情と、現場で尽力する方々の姿を確認した。現地で得た教訓を本市の災害対応に生かすため3点伺う。 (1) 熊本地震の教訓を本市の各種防災計画や災害対応に反映させる考えについて (2) 避難所の生活環境と支援体制について (3) 大規模災害時における物資、人員等の体制及び復旧、生活再建について 2 若者の経済的負担軽減と定住支援について 奨学金の返還は、若者の生活や将来設計に長期に渡る経済的負担となっている。若者の負担軽減と本市への定住を後押しする観点から3点伺う。 (1) 奨学金を返還する若者の負担に関する認識について (2) 若者の経済的負担軽減に向けた支援について (3) 奨学金返還支援を定住支援として実施する考えについて